

鹿児島県支部総会及び同窓会報告

鹿児島県支部では、例年1月に開催しております年次総会及び同窓会を、平成20年1月26日に実施しました。

支部長あいさつ、事務局の会務報告につづいて、大学から公衆衛生学第1教室の光崎研一教授に出席していただき、学園内の近況等について説明していただきました。

懇親会は、有菌顧問の乾杯の音頭で始まりました。

近年、鹿児島県支部同窓会では在校生の父兄も含めた同窓会を開催しています。今回は、在校生の父兄による子供達の学内での勉学の習熟度や単位取得等についての質問や意見が出て、光崎教授が答弁する形式になり、たじたじの場面では、優秀(?)な卒業生が答弁する一幕もあり、とても印象に残りました。また、応援団や空手部所属の卒業生の演舞もあり、宴席がさらに盛り上がりました。

昭和19年卒から平成17年卒までの卒業生、総勢39名の同窓会となりました。自己紹介では、平成の卒業生は、おとなしく優しい自己紹介でしたが、昭和の卒業生の自己紹介は「オッス」に始まるもので、とてもうるさく騒々しい自己紹介となりました。それでも、いつしか時間の経つのを忘れて老若男女入り交じり、世代の違いを乗り越えて和気あいあいの内に同窓会をお開きにしました。

それぞれが二次会会場、夜の天文館へと去って行きました。

(平成20年1月26日)

麻布大学同窓会鹿児島県支部

支部長 池田 耕夫

